

今治市新産業創出支援助成事業
(新商品・新技術展示会出展事業助成金)

—2019 年度—

【第 一 次 募 集】
《 記 入 例 》

(別紙2-2) 事業計画説明書

(別紙3-3) 新商品・新技術展示会出展事業助成金の経費明細

(別紙2-2) 新商品・新技術展示会出展事業助成金の場合

事業計画説明書

事業実施責任者(役職) _____ (氏名) _____

1. 事業計画の概略

(1) 助成金の種類

新商品・新技術展示会出展事業助成金

(2) 事業テーマ名

〇〇〇〇展示会への出展

(3) 助成事業実施予定期間

助成事業開始予定日: 2019年4月1日以降の日付けもしくは交付決定日以降

助成事業完了予定日: 2020年3月31日までの任意の日

(4) 助成事業の主たる実施場所(事業所の所在地)

今治市〇〇町〇丁目〇〇番〇号

(5) 助成対象事業について

展示会等名称 及び主催者	名称: 〇〇〇〇展示会 20XX 主催者名: 日本〇〇〇〇協議会	出展しようとする展示会等 (業界内での位置付けなど) について、簡単に記入して 下さい。
開催日	年 月 日 ~ 年 月 日	
開催場所	東京〇〇展示場 第〇ホール	
展示会等 の内容	「安心・安全」をテーマとした各産地ブランド食品を一同に集めた国内最大級の展示会。 開会中、全世界から約〇〇〇社のバイヤーが集まる。	
出展物の内容 (新規性・独創性 を含めて記述)	出展物の内容(新規性・独創性を含めて)や、当助成対象事業の 目的・効果を簡潔に、数行程度にまとめてください。	

(6) 資金調達

経費区分	金額	備考
助成金 ※ 1	300,000 円	
自己負担額	350,000 円	
合計	650,000 円	

※1. 助成金交付希望額と一致

※事業計画説明書「1. 事業計画の概略(1)～(6)」で、最大A4用紙1枚以内

2. 事業の達成目標及び実施方法

(1) 現在までの事業の進捗状況

過去から事業計画書提出時点までの、本事業への取り組み、準備状況について記述してください。

(2) 実施スケジュール

【事業実施期間におけるスケジュール】表内に実施予定時期を矢印にて明示

実施項目	2019年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
① 出展申し込み	→												
② 出展装飾デザイン及び出展準備			→										
③ 出展									↔				
④ 精算										→			
⑤													
⑥													

(3) 事業化達成目標

(事業実施期間終了後、事業化達成までの目標)

[具体的な事業化目標]
 : 目標とする達成時期 ※※※※年 月

・事業化達成目標について、本助成事業の位置付け・効果を含め、市場性・将来性等、可能な限り数値等を用いて具体的に説明してください。
 (売上金額、個数、販売・契約者数などの事業の進捗目標)

(4) 事業化達成による地域への貢献

・事業化達成により、地域社会(経済)の発展に寄与する事業であることを説明してください。

(別紙3-3) 新商品・新技術展示会出展事業助成金の場合

助成事業の経費明細

費目	内訳 (実施内容・目的、積算明細)	金額(千円)		
		総経費 (税込)	助成対象経費 (税抜き)	助成希望額
出展に係る経費	〇〇〇〇見本市出展ブース代 〇〇〇円	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇
	ブース装飾費 〇〇〇円 ・・・(株▲▲工芸者) パネル制作 @〇〇×〇枚 展示模型制作 @〇〇×1体	〇〇〇	〇〇〇	
	出展物運搬費 〇〇〇円	〇〇〇	〇〇〇	
	〇〇〇〇見本市出展に係る職員旅費 ・・・今治⇄松山(JR)〇〇円×2 松山⇄東京(航空機宿泊パック)〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	
その他経費				
合 計		〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
助成金交付希望額 (千円未満切捨て)		助成対象経費合計の1/2 以内 但し、上限300 千円		〇〇〇〇〇 上限300 千円

・総経費欄左には税込み額で記載。

・助成対象経費欄には総経費欄の内対象経費を税抜きの額で記載。

・総経費の合計額は、(6)資金調達の合計の額と同額を記載します。(この場合の総事業費は、助成対象経費以外の経費も含め、想定される全ての費用を含むものと考えます。)